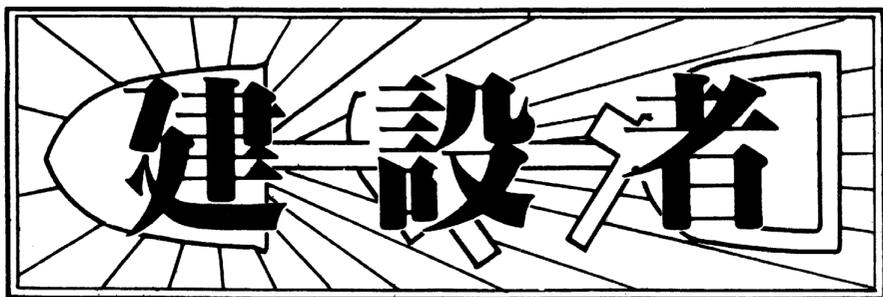


今月の葛飾組織現勢

2017年4月1日現在	4,609人
加入	118人
転入	1人
脱退	121人
転出	6人
2017年5月1日現在	4,602人



東京土建一般労働組合

葛飾支部

〒124-0012 葛飾区立石8-34-4

電話 (5698) 1 2 6 1

FAX (5698) 1 2 6 2

発行人 細貝文洋

第64回 葛飾支部定期大会

分会再編成功と建設産業民主化を

全体で144人が参加

	2017年		1月比 増減	春月間(4%)	
	1/1付	5/1付		目標	到達
たつみ	526	532	6	21	14
奥戸	395	408	13	16	16
本田立石	324	321	-3	12	3
青戸	226	208	-18	9	6
中央	409	402	-7	16	8
堀切	294	284	-10	12	5
西亀有②	94	94	0	4	1
亀有	253	281	28	10	6
細田高砂	367	391	24	15	16
柴又	212	201	-11	8	1
新宿	125	126	1	5	1
金町	126	109	-17	5	1
東金町	114	116	2	5	1
北水元	230	223	-7	9	10
幸田	247	260	13	9	9
水元	428	423	-5	18	18
その他	195	223	28	9	8
合計	4565	4602	37	183	124

2017年4月より、4つの地域で合併が行われました。
 新小岩・西新小岩・東新小岩が合併し「たつみ分会」へ
 本田と立石が合併し「本田立石分会」へ
 お花茶屋と二葉が合併し「中央分会」へ
 東水元と飯塚が合併し「水元分会」へ
 1月1日付けの人員は合併分会の合算となります。



レインボーホールで本会議

この春新分会が4つ発足

4月9日(日)、シンフォニーヒルズのレインボーホールで、第64回葛飾支部定期大会が行われました。代議員、特別代議員を含め総勢144人が出席しました。来賓には本部の窪田副委員長と村本主任書記が参加し、青木区長をはじめ、多くのメッセー

ジをいただきました。大会の議長は本田分会の大山さん、柴又分会の安藤さんが選出されました。後藤委員長の挨拶の後、滝沢書記長による16年度の報告と17年度の方針の提案がありました。分会再編に伴う合併については、2017年4月に4つの地域で合併が行われました。

新しく発足したのは、たつみ分会、本田立石分会、中央分会、水元分会です。まだ、合併していない地域は、今後話し合いを進めていき、合併を行うと報告がありました。

その後、千葉財務部長からの16年度の財政報告と監査人からの監査報告がありました。最後に17年度予算について、提案がありました。

質疑では、はじめに配布された事前質問とその回答を見ながら、ひとつずつ答えをいただきました。その後、もう少し

し説明が欲しいということや、再度質問をするといった場面もありました。午後は、各分会に分かれての討議です。それぞれの分会で活発な意見交換がされました。その内容については、本会議場へ戻った後、各分会議長より報告をもらいました。

表彰では本部表彰、支部表彰、支部財政納入目標の表彰、ハガキ要請行動の表彰が行われました。今年はこちらに本分会新聞の500号達成の本部表彰も行われました。

新任の書記長と女性の会会長
 今大会で、小藤さんが新書記長になりました。また、女性の会では、新たに折笠さんが会長に就任しました。大山さんが、常任と女性の会会長を退任しました。

4月13日(木)、春の拡大出陣式を葛飾支部3階で行いました。この4月から合併した分会は旧分会からそれぞれ参加してくれて、多くの人が集まる出陣式となりました。

好スタートの春の拡大出陣式で101人

4月13日(木)、春の拡大出陣式を葛飾支部3階で行いました。この4月から合併した分会は旧分会からそれぞれ参加してくれて、多くの人が集まる出陣式となりました。

この春は、社会保険未加入の春は、社会保険未加入

対策の期限の影響もあり、労災保険や雇用保険、厚生年金などの相談や加入による駆け込みでの組合加入が多くありました。そのおかげで、出陣式の時点での加入者は101人となり、これまでになく好スタートを切りました。

選任された役員の方々

- 委員長 後藤英雄 大工・本田
- 副委員長 千葉修央 内装・青戸
- 阿久津正 塗装・奥戸
- 益子栄治 内装・西新小岩
- 土屋 忍 大工・幸田
- 書記長 小藤隆之 書記
- 書記次長 滝沢敏二 書記
- 山屋 英 書記
- 川崎輝史 書記
- 社会保障対策部長 細貝文洋 内装・堀切
- 賃金対策部長 佐藤智夫 建築金物・お花茶屋
- 仕事対策部長 益子栄治 (兼)
- 労働対策部長 代行 芳井 武 内装・青戸
- 組織部長 土屋 忍 (兼)
- 後継者対策部長 阿久津大造 塗装・奥戸
- 税金対策部長 阿久津正 (兼)
- 厚生分会部長 及川光太郎 とび・細田高砂
- 産業対策局責任者 益子栄治 (兼)
- 技術対策部長 片岡茂樹 大工・立石
- 常任執行委員待遇 阿久津美貴 (青年部長)
- 折笠和子 (女性の会会長)
- 会計監査 徳山善男 通信・奥戸
- 津田幸一 ガラス・東水元
- 執行委員(分会長) 井岡 進 (新小岩)
- 益子憲一 (西新小岩)
- 牧野教生 (東新小岩)
- 小泉昭二 (奥戸)
- 林 武志 (本田)
- 佐藤 崇 (立石)
- 三國俊二 (青戸)
- 石井秀嗣 (お花茶屋)
- 小熊正一 (堀切)
- 青木克介 (二葉)
- 折笠和子 (西亀有第二)
- 筒井 豊 (亀有)
- 小野瀬祐次 (細田高砂)
- 市瀬 隆 (柴又)
- 遠山 毅 (新宿)
- 島村 茂 (金町)
- 糸賀之允 (東水元)
- 鈴木厚生 (北水元)
- 松山文洋 (幸田)
- 永井藤之助 (飯塚)
- 執行委員待遇 横田 進 (建長会会長)
- 水女性の会は後藤さん、建長会は千葉さん、青年部は阿久津さんがそれぞれ担当となります。
- なお、今後分会再編により、執行委員に変更があります。

とはいえ、社会保険未加入の駆け込みが落ち着けば、勢いも落ち着きます。達成しても、組織実増へ向けた超過達成、新加入者へのフォロー、秋や来年に向けての種まきも考えて、拡大行動をしていきましょう。

寅さん 面白いと思って見ているテレビCMがある。某缶コーヒーのもので、サラリーマンと職人が缶コーヒーを飲んでる。そして、お互い相手の仕事を自分が見ていたら、と想像する。これを見てると、思いやりとは想像力から生まれるのかもしれないと思ふ。

相手の状況を考え、どんな思いをしているのか。その立場に自分がいたのなら。そういう想像力に欠けるから、こんな発言が出るのではないだろうかと思うのは、辞任した今村雅弘復興相だ。「自己責任」という切り捨てる言葉も、「東北でよかった」という自己中心的な発言も、思いやりが感じられない。復興相となった人間はいずれも難ありの人物だったように思う。豪雨被害の視察の際には職員に背負われて水溜りを渡ったり、週刊誌で前料があるといった報道がされた。こういう人選ばかりでは、復興を国はいったいどう考えているのか心配になる。復興と言っ割には、軽んじているように思える。そうした国の対応にもめげず、頑張っている人がいる。大型連休を前に、被災地の観光が取り上げられている。日本は南北に長い。5月であれば、東北は桜が見ごろだ。九州ではすでに初夏の陽気だ。どこへ出かけるにも、晴れていれば、楽しめる。大型連休中、混雑する観光地で働く人達を応援しつつ、休暇を楽しみたいと思う。

第64回支部定期大会分科会報告

8つの分科会で討議

第1分科会 賃金対策・労働対策報告

賃対 公契約条例制定に向けて

労対 雇用保険加入の動き

【議長】加々美基泰（お花茶屋・書記）川崎輝史（書記）総勢17名の参加で行いました。

窪田本部副委員長を来賓に迎え、まずは、参加者全員の自己紹介を行いました。その後、賃金対策部佐藤部長より、賃金対策の議案提案がありました。

が関与することは出来ないという回答でした。しかし、組合が現場を選定し、区の契約管財課に打診すれば、訪問の可否を工事主管課と協議し、訪問可能であれば現場訪問をできるといった、訪問について前進した回答を得られたとの報告がありました。

他には、大手企業交渉、PAL、働き方アンケート、建退協、不払い、部会開催について報告がありました。

今年度の取り組みでは、公契約条例の制定に向け、現場訪問行動や宣伝行動のあり方も学習しながら、前年度と同じく宣伝行動を頑張っていくことを確認しました。

次に、建長会の横田会長より活動報告をもらいました。会長から班長の確立と会員拡大に協力して欲しいとの要請がありました。年齢がわからないと拡大できないので、名簿を使って会員拡大を行って行きたいとのことでした。

最後に参加者全員から、発言をもらい、どれも今年度の活動に対して、取り組んで行こうとのことと議案を全員の拍手で採択しました。

第4分科会 税金対策・建長会報告

税対 宣伝行動で知らせよう

建長会 名簿を活用した会員拡大を

【議長】小川真也（立石）・書記 加藤光一（書記）総勢13名の参加で行いました。

最初は全員の自己紹介をし、阿久津部長より税金対策の議案を提案がありました。

討論では、特に質問はありませんでしたが、昨年度取り組んだ駅頭宣伝について話し合い、毎月行う宣伝行動を成功させるために部員みんな協力して行こうと決め、1年間活動してきました。今年度



第4分科会報告
小川真也さん



第1分科会報告
加々美基泰さん

してきたとの報告がありました。今年度の方針の中では、安全大会の開催の継続、首都圏アスベスト訴訟への支援活動、労働保険の適正加入への取り組み提案がされました。

休憩の後、出席者から質疑を受け、労災加入目的の短期加入者への質問がありました。脱退しても加入者証の期日は有効であるため、その対策をどうして行くかが今後の課題となりました。

その後、集団健診時のアンケートに基づき、参加者で討議をしました。最後に参加者全員の拍手で議案提案を承認しました。

第2分科会 仕事対策・技術対策報告

仕事 新しい住宅センター確立

技対 技術を持つことのアピールを

【議長】青木克介（二葉）・書記 小久保篤（書記）総勢16名の参加で行いました。

本部の窪田副執行委員長も来賓として参加しました。



第2分科会報告
青木克介さん

まず後藤委員長より、仕事を通した仲間作りやリカコについても触れた挨拶がありました。

続いて、本部より村本副主任書記が建築カレッジの入学のお礼と技術講習の支部開催推奨の話がありました。

その後、参加者全員から自己紹介がありました。職種・経験等を話しました。

仕事対策部益子部長と技術対策部片岡部長より、それぞれ議案の提案がありました。

参加者より住宅センターについて仲間づくりの取り組みである。まずは仲間を誘って東京

新年度最初の駅頭宣伝

【税金経営対策部】新年度第一回目となる「消費税をなくす葛飾の会」としての宣伝行動を4月21日午後5時半よりJR金町駅にて行いました。参加は3団体20人（土建からは11人）、配ったチラシ・ティッシュは千二百枚、署名は21筆となりました。

陽もだいぶ延びて明るいなか駅やバスを利用する方



ご協力ありがとうございます

第3分科会 社会保険対策報告

国保予算の獲得に向けて

社保対

【議長】榎本幸男（本田立石）・書記 森淑彦（書記）総勢16名の参加で行いました。

最初に参加者全員の自己紹介を行いました。その後、社会保険対策の細井部長より議案の報告と提案があり、参加者からそれぞれ意見を述べてもらいました。

受診率が低いと予算や補助金が削減されるといふ危機感



第3分科会報告
榎本幸男さん

土建の取り組みを知ってもらうことが重要だ。地域に土建の組織力を知ってもらう場だ。楽しみに待っている地域住民もいる。仕事確保の取り組みが難しい状況でもある。地域と協同開催することで協力を得られやすいと言った意見が出ました。

新しい支部住宅センターについて、現在の住宅相談では正直お金にならない相談も多い。お年寄りの話し相手になってしまおう。施主側としても、リカコ会員の業者が施工する安心感はあるといった意見がありました。

ほかにも「まちづくりセンターの活動費とは何か？」の質問があり、将来的には専門に受けられる人をおきたいとの回答がありました。

その他、AEDの救命講習

が足りないのではないかと？議案でも「厳しい目を向けられている」と書かれている。しかし、厳しい目を向けられていることが削減されることを意味し、削減されると予算や補助金の金額を元に戻すことは難しいということを理解して欲しいという意見がありました。

また、労組のみの加入者と国保加入者との意識の違いは大きいという意見が出ました。土建国保の恩恵を多くの人に理解してもらえよう、

をPALと共催してはどうかという意見も出ました。

技術対策から2016年10月11・15日に行った中学生の職場体験について報告がありました。技術対策部長の片岡さんにお話し、片岡工務店で4人の中学生が実習を行いました。報告では、実習中のケガに対して非常に気を使っていた。高校生などにも広げていきたいといった意見がありました。

技能士の普及をすすめて、技術を持った集団であるというアピールが必要であると言った意見や、建築カレッジについて入校生の減少に苦慮している。勉強になるので、ぜひ支部で一人は入校させようという意見が出ました。

最後は参加者全員の拍手をもって、承認されました。

教えていけないといけない、アピールが必要であるといった意見もありました。

東京都や厚生労働省、財務省宛のハガキのとりくみについては、各群に数の責任を持ってもらい、取り組んでいると分会の意見がありました。

マイナンバーについて、「どうなっていくのか」という質問がありました。健康保険や税金、医療機関の利用状況や預金など、様々なものとひも付けされていく予定ですと回答しました。

休憩後、事前質問の内容と回答の報告をし、補助金を減らさないために受診率を上げる運動や、はがき要請行動を一人一人が自覚することが大切だと再度確認し、拍手で承認をもらって終了しました。

第5分科会 厚生文化報告 地震共済の 推進を

厚文



第5分科会報告
赤石マサさん

かはつきりさせて欲しい。」と要望がありました。

【議長】赤石マサ(東水元)・書記小藤隆之(書記) 総勢15名の参加で行いました。

最初に代議員の自己紹介から始めました。次に厚生文化部長から、厚生文化の議案提案を行いました。

その上で部長より、共済推進月間について今年度の方針をどうするのがあるかという投げかけがありました。

地震共済については、加入が増えれば、30億の再保険の上限の検討を本部もすすめることを確認していると報告がありました。

代議員より、以前は2重加入してもいいといわれたが、一本化して欲しいと方針が変わってきた。地震で火災が起きたとき、火災では対応できないことを周知しないといけない、火災共済に入っていないば地震で火災が起っても給付がおりると勘違いしている組合員がいると発言がありました。これを受けて、「その通りです」と回答がありました。周知のために、今後学習会の開催が必要であるという話が出ました。

また、別の代議員より、地震共済に耐震基準はあるのかとこの質問がありました。部長より、「耐震基準はありません。給付のシミュレーションはしっかりしています。」と回答がありました。そのほか代議員から「地震共済は進めたほうがいい。地震保険に入っていない人がほとんどである」という意見がありました。別の代議員からは、「火災共済加入者宛てに、地震共済の案内が届いている。掛金が高くなってしまいが、勧めていくべき」との意見が出ました。

【議長】小林紀之(お花茶屋)・新田智和(細田高砂)・書記小野井水(書記) 始めに自己紹介をした後、組織部長の土屋さんから議案の提案がありました。その後、各分会から、意見を発表してもらいました。

二葉分会からは、「バスレクでは同じ人の参加がよく見られる。お花茶屋と合併したから、BBQ・レク等の若い人が取り組めることを検討したい」ということでした。本田分会と立石分会からは、「14日に、新分会結成の交流会をやる。センターは、将来的には1つにする。50歳以下の組合員を訪問しても、若い人は遠い現場に行っていない。町場の仕事は年々減っている。若手の参加を増やすため、部会の開始時間を遅らせてもいいのでは。」という意見がありました。

また、2017年度の拡大目標について、0.5%増やした理由について「社会保険未加入の問題を見越して、目標を増やした。次年度については、改めて検討していく」という回答がありました。

東新小岩分会からは、「合併したばかりなので、拡大を

第7分科会 教育宣伝・女性の会報告

教宣 後継者育成を考えて

産の会 新会長に折笠さんが就任



第7分科会報告
笹原恵子さん

の感想がありました。分会新聞については、他の分会の新聞を読めるようにして欲しいと要望がありました。未発行分会では、分会新聞を目にする機会がありません。発行分会を増やす・後継者を探すべきかと、支部での配布や印刷されたバックナンバーを閲覧できるようにするなど、検討していくことにしました。

また、教育宣伝の学習会について、部員に限らず参加できるようにしてはどうかという意見が出ました。せっかくの学習会なので、新聞発行を手伝ってくれる人材や後継者を連れて参加できるようにしたいということでした。こちらについても、2017年度の学習会から参加対象を広げられるか検討していきます。

女性の会については、総会議案について、折笠さんより説明と報告がありました。大い人は、役員などを任せられてしまいかもとあまり来てくれない。」ということでした。後継者対策の討論では、これまで行ってきたレクリエーションやイベントについて意見が出ました。「定例化してきたバスレクやBBQは今後も続けて行きたい。新しいイベントも検討し、取り組みたい」ということでした。

山さんが会長を退任し、新たに折笠さんが女性の会の会長となりました。また、45周年という節目の年となるため、記念行事を企画しているといった報告がありました。後継者探しは女性の会でも悩みであり、子育て世代向けの企画を検討しているということです。

第8分科会 財政報告

執行率の低さは 運動強化で改善を

財政



第8分科会報告
金野利香子さん

【議長】金野利香子(お花茶屋)・齊藤澄子(堀切)・書記小野洋子(書記) 総勢20名の参加で行いました。

始めに千葉財政部長の開会挨拶があり、参加者の自己紹介がありました。

支出については、運動費の執行率が低かったのが、要因です。運動の強化が必要と考えているということでした。また、行事費の「秋のイベント」が、有志のみが行ったことや、書記局の人件費を12人で予算を組んでいたが、人員不足の状態が続いていたと答弁がありました。

助成金の利用が少なかったことが原因であるとの回答がありました。

収支のバランスについては、原因として収入の事務費が増えていることだということでした。建設業許可を新規に取得する組合員が増え、その結果、事務費が増えているということでした。

合併して新分会発足

新小岩地域は たつみ分会へ

4月11日(火) 19時より、たつみ分会の結成総会が、新小岩北地区センターで行われ



たつみ分会は、新小岩分会、西新小岩分会、東新小岩分会の三つが一つになった分会です。葛飾支部最大の組織人数の分会となります。総会では、分会再編にいたった経緯の説明から始まり、たつみ分会の役員体制、群役員体制について、提案と承認が行われました。また、これまでやり方の違う三つの分会について、いきなり同じやり方に揃えるのではなく、それぞれのやり方を尊重しつつ、模索していくことにしています。

本田立石分会の 結成交流会

4月14日(金) 19時半より、葛飾支部会館3階にて、本田立石分会結成交流会が開かれました。4月より、本田立石分会と立石分会が合併し、本田立石分会となります。

役員達が早めに集まり、会場作りをしたり、飲み物食べ物準備をしたりしていました。来賓として、近隣の分会や支部の役員を呼び、各分会からもたくさんの方が参加してくれました。交流会では、まずは新分会の役員をそれぞれ紹介。その後、後藤委員長や土屋副委員長、青戸分会や奥戸分会から来てくれた方、小藤書記長、本田立石担当の森書記から挨拶

改めて制度について学ぼう

分会五役学習会

4月10日と11日の二日間で、分会五役の学習会が開かれました。10日は第1から3ブロックを対象で38人が参加。11日は第4から6ブロックを対象で59人が参加。全体では97人が参加しました。

毎年恒例の学習会で、内容はだいたい同じです。とはいえ、自分が使わない制度は忘れてしまいがち。以前出たことがある方でも、思い出すために、ぜひご参加を。最初はDVDの上映です。

内容は、先日国会審議入りした共謀罪。この法案の何が怖いのか、成立するとうなるのかについて、学びました。その後は、加入申込書の記載の注意点、共済制度、土建国保の制度、納入明細書の記入の仕方の4点が中心です。加入については、記入漏れが多いところやきちんと説明が必要となるを中心に話がありました。納入明細書については合併もあるため、明細書の色の使い分けなど丁寧に説明がありました。



楽しいお酒に歓談も弾みます

参加があり、乾杯をしました。楽しく歓談をし、交流を深めました。

今年もやります 第40回住宅デー

毎年恒例の住宅デーを5月28日(日)と6月4日(日)の二日間で開催します。

各地域の開催状況は左の表の通りです。包丁研ぎや工作教室など、各地域ごとにイベントを行います。御自宅近くの会場があれば、ぜひご参加ください。

笑顔で作品を持ち帰り

水元子どもまつり

4月23日(日)、水元公園で葛飾区子どもまつりが開かれました。葛飾支部では、毎年工作教室を行っています。



皆さんの工作参加者

前日は雨でしたが、当日は晴天。風のおかげで、暑くは

ありませんでした。天気のおかげもあり、工作は持ち込んだ材料全てを使いきりました。内容は、銅版表札、本立て、プラントの三つ。合計で450を用意していました。午前と午後とで材料を分けていましたが、午後の受付から30分で材料がなくなりました。終了後も受付に来る人が多く、お断りするといった状況でした。来年は数を増やした方がいいとの声もありました。

詳細な情報は葛飾支部ホームページにて掲載します。催しものの詳細や受付時間などはこちらをご覧ください。

工作のアンケートでは「丁寧に教えてくれてありがとうございました」や「難しかったけど、楽しかった」といった感想が寄せられています。出来上がったものを、どの子ども大事に持ち帰っていました。多くの人に楽しんでもらえる工作教室となりました。

17年度の申請受付中です

小中学校の新入学祝金

2017年4月から小学校と中学校に入学したお子さんがいる組合員は、新入学祝金の申請ができます。

なお、申請できるのは、2017年3月までにご加入いただいた方です。

申請に必要なのは、申請書と、組合員とお子さんの親子関係を証明する書類です。

証明書類

①土建国保のお子さんの健康保険証の写し

②続柄記載の住民票または戸籍謄本(コピー可)

③入学通知書または就学通知書(保護者名が組合員であるもの)

申請書は葛飾支部にありますので、お気軽にお問い合わせを。

第40回住宅デー 会場一覧

分会	会場	住所
たつみ分会	新小岩三丁目松南公園	新小岩3-27-2
	新小岩四丁目間栗公園	西新小岩4-1-25
本田立石分会	木根川中央公園	東四つ木3-47-1
	立石7丁目公園	立石7-12-3
中央分会	曳舟川親水公園広場	白鳥2-1 (お花茶屋駅前)
	南綾瀬中央公園	堀切7-8-7
新宿分会	協栄児童遊園	新宿3-26-1
東金町分会	都営東金町 四丁目アパート集会所	東金町4-39
北水元分会	いりや公園	水元4-4-1
水元分会	水元中央公園(西側)	水元1-23
	井上工務店作業所	西水元2-12-6
幸田分会	西水元宮田公園	西水元5-3-11
たつみ分会	西井堀橋児童遊園	東新小岩6-21-2
奥戸分会	奥戸天祖神社	奥戸2-35-16 (マクドナルド裏)
堀切分会	堀切児童遊園 (パンダ公園)	堀切2-25-18
西亀有②分会	高木神社	西亀有4-15-20
亀有分会	(株)筒井工務店	亀有3-40-5 (環七沿いアリオ前)
青戸分会	青戸平和公園	青戸4-23 (中青戸小横)
細田高砂分会	高砂南児童遊園	高砂3-1-39
柴又分会	柴又八幡神社	柴又3-30-4
金町分会	金町末広公園	金町5-10-9 (防災公園)